

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)スプランディッド難波Ⅶ 新築工事		
建設地	浪速区木津川1丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	991.74	㎡	
建築面積	430.56	㎡	
延床面積	3,658.64	㎡	
構造/階数	RC造 / 地上11階		
完了年(予定)	2026年5月		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
B+ BEE=1.1 S:★★★★★ A:★★★★★ B+:★★★★ B-:★★★ C:★ 100 50 0 0 50 100 3.0 1.5 0.5 BEE=1.0 0.5 0 環境品質 G 環境負荷 L 48 1.1 43		☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ 30%:☆☆☆☆☆ 60%:☆☆☆☆☆ 80%:☆☆☆☆ 100%:☆☆☆☆ 100%超:☆☆ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 建設 修繕・更新・解体 運用 オンサイト オフサイト 0 46 92 138 (kg-CO₂/年・㎡) このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです		Q2 サービス性能 Q3 室外環境 (敷地内) Q1 室内環境 LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境 ラベル表示 有	

2-4 中項目の評価(バーチャート)	
Q 環境品質	
Q1 室内環境	Q1のスコア= 3.1
5 4 3 2 1 2.8 2.8 3.0 3.8 音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境	
Q2 サービス性能	Q2のスコア= 2.9
5 4 3 2 1 3.0 2.8 2.8 機能性 耐用性・信頼性 対応性・更新性	
Q3 室外環境 (敷地内)	Q3のスコア= 2.7
5 4 3 2 1 2.0 3.0 3.0 生物環境 まちなみ・景観 地域性・アメニティ	
LR 環境負荷低減性	
LR1 エネルギー	LR1のスコア= 3.4
5 4 3 2 1 4.0 2.0 3.6 3.0 建物外皮の熱負荷 自然エネルギー 設備システム効率化 効率的運用	
LR2 資源・マテリアル	LR2のスコア= 3.3
5 4 3 2 1 3.0 3.4 3.6 水資源保護 非再生材料の使用削減 汚染物質回避	
LR3 敷地外環境	LR3のスコア=3.0
5 4 3 2 1 3.1 2.9 3.1 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 周辺環境への配慮	

3 設計上の配慮事項	
総合	その他
快適な室内環境を実現する為に自然光を十分取り込める計画としている。敷地にはできるだけ緑地を設けることによって立地条件に適した計画としている。	特になし。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能
自然光を十分取り込めるよう計画し、自然エネルギーの活用により環境負荷の低減を図るとともに、快適な室内環境の確保に努めた。	特になし。
Q3 室外環境 (敷地内)	LR2 資源・マテリアル
特になし。	省資源化に配慮し、躯体以外にはリサイクル材を採用したほか、断熱材にはODPが低いものを使用した。
LR1 エネルギー	LR3 敷地外環境
外皮性能の向上を図るとともに、LED照明を採用し、エネルギー消費の低減に務めている。	敷地内には可能な限り緑地を設けたほか、敷地入口付近に樹木を計画することで、周囲に溶け込む建物となるように配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.1

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.1
配慮事項	特になし。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	特になし。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.0
配慮事項	断熱性能を確保し空調負荷の低減に努めている。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.6
配慮事項	外皮性能の向上を図るとともに、LED照明を採用し、エネルギー消費の低減に努めている。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPI _m]	
	等級4（相当）	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEI _m]
	0.94	0.94	-